

普及技術（平成25年度）

分類名〔草地飼料〕

オーチャードグラス奨励品種（早生種）「ベンチマーク」

宮城県畜産試験場

1 取り上げた理由

本県の基幹草種であるオーチャードグラスにおいて、「ベンチマーク」が最近の試験成績から高位生産が期待できると認められたので普及技術とする。

2 普及技術

- 1) オーチャードグラスとして「ベンチマーク」を奨励する。
 - a 現奨励品種「アキミドリⅡ」に比較し、越夏性、秋の草勢、秋の被度は同等である。
 - b 出穂始期は本県の極早生種奨励品種である「アキミドリⅡ」と比較して3日遅い。
 - c 現奨励品種「アキミドリⅡ」に比較し、年間乾物収量は同等である。

3 利活用の留意点

- 1) 栽培管理については、「牧草・飼料作物（県奨励品種）」栽培の手引きを基本とする。
- 2) 極早生種の奨励品種「アキミドリⅡ」と中生種の奨励品種「まきばたろう」を組合せて圃場別に作付けすることにより、収穫適期を広げることが可能となる。

（問い合わせ先：宮城県畜産試験場草地飼料部 電話0229-72-3101）

4 背景となった主要な試験研究

1) 飼料作物・牧草適応品種の選定（平成23～25年度）

2) 参考データ

表1 3カ年間平均値

品種名	越冬性 (極不良1-極良9)	越夏性 (極不良1-極良9)	秋の草勢 (極不良1-極良9)	秋の被度 (%)	雑草程度 (%)	病害※2 (無1-甚9)
ベンチマーク	4.4	2.0	3.0	52.5	6.5	1.9
ワセミドリ	4.1	1.3	3.5	42.5	8.5	1.9
アキミドリⅡ※1	4.1	2.8	3.3	65.0	5.8	1.9

※1 県奨励品種

※2 三番草収穫前の葉枯れ病害程度

表2 出穂期及び乾物率

品種名	出穂始期(月日)				1番草 出穂程度 (少1-多9)	1番草 草丈 (cm)	乾物率(%)			
	H23	H24	H25	平均			1番草	2番草	3番草	4番草
ベンチマーク	5/11	5/8	5/11	5/9	7.4	110.8	19.6	18.7	18.1	18.9
ワセミドリ	5/9	5/7	5/12	5/9	7.0	98.9	20.0	18.1	18.0	20.0
アキミドリⅡ※1	5/6	5/5	5/9	5/6	8.0	100.8	19.3	17.9	18.1	19.1

表3 年度番草別乾物収量

品種名	年次	1番草	2番草	3番草	4番草	年間収量	2,3番草 合計
ベンチマーク	H23	536.1	509.5	272.3	156.3	1,474.2	781.8
	H24	673.3	649.0	407.6	238.1	1,968.0	1,056.6
	H25	691.3	407.7	292.4	249.1	1,640.5	700.1
	平均	633.6 (95.6)	522.1 (100.4)	324.1 (101.5)	214.5 (90.5)	1,694.2	846.2
ワセミドリ	H23	484.4	472.0	215.6	102.0	1,274.0	687.6
	H24	565.0	602.6	395.0	169.6	1,732.2	997.6
	H25	840.8	426.2	306.9	306.4	1,880.3	733.1
	平均	630.1 (95.1)	500.3 (96.2)	305.8 (95.8)	192.7 (81.3)	1,628.8	806.1
アキミドリⅡ	H23	543.1	527.1	298.1	199.6	1,567.9	825.2
	H24	743.9	599.9	393.9	276.3	2,014.0	993.8
	H25	700.9	433.0	265.5	235.4	1,634.8	698.5
	平均	662.6	520.0	319.2	237.1	1,738.9	839.2

注()内はアキミドリⅡを100とした値

3) 発表論文等

なし

4) 共同研究機関

(独)家畜改良センター岩手牧場